

人間力研修委員会事業計画

人間力研修委員会 委員長 石川 希

時代の急速な変化に伴い、私たちの価値観やライフスタイルは多様化し、個性が尊重される社会へと大きく変容しています。その一方で、個性を尊重した結果として、多様性の意味を捉え誤り、利己的な価値観が増加し、モラルの低下等、社会とのギャップが生じています。地域社会を構成する一般市民はもちろん、まずは地域社会のリーダーである我々メンバーが、現代社会を力強く生き抜く総合力、即ち人間力を高めることが必要です。

まずは、人としての最低限な常識をもつ、社会にとって有益な市民の一人となるために、ルールとモラルの違いやモラルの必要性を理解することで、メンバーのモラルを向上します。そして、社会の一員として人々と円滑に接し協力し合う利他の精神を培うために、史実として存在する公共心溢れる実例や記録に触れ検証することにより、メンバーの公共心を醸成します。さらに、メンバーを含む多くの人々が個性をより一層輝かせるために、自身の魅力を多角的に認識し自己肯定感を高めることで、人間としての魅力や特性を最大限に引き出し醸成します。また、メンバーが日々のJC活動をより意欲的に行うために、JCの本質や理念を実感することができるJCプログラム研修を実施することで、JC活動の有益性を理解します。そして、各例会及びJCプログラム研修を通して向上した人間力をその先の人生で活用するために、報告会としてアウトプットすることで、1年間で成長した人間力の要素や度合いをロジカルに理解します。さらに、論理的思考力を高めるために、各例会にて3分間スピーチを実施することで、限られた時間で情報を的確に表現する力を養います。

1年間を通して、それまでの自分自身の枠を超越し、人間としての魅力や能力を段階的・総合的に高めたメンバーが、奉仕の心をもってこの県東地域に公共心の輪を拡大させ、そこに生きる多くの人々が人間としての魅力が溢れる地域社会へと成長させます。

〈事業計画〉

1. 人間としての資質向上できる事業の実施
2. 真岡青年会議所会員としての資質向上できる事業の実施
3. 事業で魅せる会員拡大
4. 日本青年会議所、関東地区協議会、栃木ブロックへの参加及び協力
5. 関東地区栃木大会の成功に向けて協力